



PORSCHE

13. Apr. 2017

Vol.51/17

ニューポルシェ 911 RSR、2 度目の表彰台

IMSA ウェザーテック・スポーツカー・チャンピオンシップ第3戦、米国ロングビーチ

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：オリバー・ブルーメ）のニューポルシェ 911 RSR は、IMSA ウェザーテック・スポーツカー・チャンピオンシップ第3戦で2度目の表彰台を獲得しました。ドック入りした巨大外洋船のクイーンメリー号が停泊するすぐ脇にピットが設けられた港湾地区の壮観な市街地コースにおいて4月8日(土)に開催されたレースでは、912号車のローレンス・ヴァンスール（ベルギー）/ケヴィン・エストル（フランス）組が3位に入りました。もう一台の911 RSRを駆る今年の優勝車、911号車のパトリック・ピレ（フランス）とディルク・ヴェルナー（ドイツ）組は6位でした。彼らは開幕戦のデイトナ24時間レースでは2位を獲得しています。

絵はがきのように美しい太陽、海、椰子を背景に設定されたこのレースは、モナコGPに匹敵する米国のレースとみなされています。わずか100分の短いレースにもかかわらず、高い壁とフェンスに囲まれた3.167kmの公道サーキットは、ドライバーの完璧な技術が要求されます。高層マンションの特別観覧席とバルコニーには、ハリウッドにすぐ近いこともあり、熱心なスポーツカーファンと多くの有名人が混在します。

レースはコースと同様に壮観でした。2周目には、GTLMクラスの先頭の3台がクラッシュし、2016年マカオGP覇者のローレンス・ヴァンスールがチャンスをものにしました。4番グリッドからスタートしたヴァンスールがここでトップに立ちます。彼にはこの狭い公道サーキットの経験があり、最初のピットストップまでの約45分間首位をキープしました。タイヤを交換せずにこれほど長くサーキットに留まったGTLMカーは他にはありませんでした。911 RSRをケヴィン・エストルに引き継ぐときに一旦5位まで後退しますが、そのエストルが再び追撃を開始します。終盤に5回もセーフティカーが出勤してレースは劇的な展開をみせます。エストルは4位に浮上し、ゴール手前のヘアピンカーブでも冷静さを保ち続けます。ストップ・アンド・ゴーによって最後の数秒でさらに1台を抜き、ポルシェに北米最高峰のレースシリーズの2度目の表彰台をもたらしました。

もう1台の911号車を駆るロングビーチ優勝経験者のパトリック・ピレ（2016年）/ディルク・ヴェルナー（2015年）組は、練習時の事アクシデントによって予選に参加できず35台の最後尾のスタートとなりましたが、パトリック・ピレの力走によって8位でピットインします。その後ディルク・ヴェルナーは自分のスティントでさらに4位まで上げて表彰台へあと一歩と迫ります。しかし、他の車との接触によってドライブスルーペナルティーを課され、追い上げはそこまでとなりました。

GTDクラスは、パーク・プレイス・モータースポーツから出場した911 GT3 Rのイェルク・ベルクマイスターがカスタマーチーム最高の4位。TRGスクワッドの911 GT3 Rを駆るウオルフ・ヘンツラー（ドイツ）は5位でした。500+PSのカスタマースポーツレーシングカーは、ポルシェが世界中のGT3シリーズのために911 GT3 RS市販スポーツカーをベースに製造した

車で、開幕戦のデイトナ 24 時間レースではアレグラ・モータースポーツからクラス優勝を飾っています。

IMSA ウェザーテック・スポーツカー・チャンピオンシップ第 4 戦は、5 月 6 日にテキサス州オースティンのサーキット・オブ・ジ・アメリカズで開催されます。

レース後のコメント

ポルシェ・モータースポーツ責任者のフランク＝シュテッフェン・バリサー博士：「このようなレースをうまくこなすには時間がかかります。波乱づくめでコントロールを維持するのは困難でしたから、3 位の結果は良かったといえます。その他にも良いデータを得ることができました。特に最後尾からスタートした 911 号車は、すばらしい戦略と迅速なピットストップによって追撃に成功しました。しかし、ドライブスルーペナルティーによって表彰台の結果にはつながりませんでした。1 周目のスピンにもかかわらず、追い上げて 4 位を飾ったパーク・プレイス・モータースポーツの皆さん、おめでとうございます。」

GT モータースポーツ総合プロジェクトリーダーのマルコ・ウジュハシ：「浮き沈みの激しい慌ただしいレースとなりました。金曜日の練習で 911 号車が破損して最後尾からのスタートとなりましたが、チームは修復を見事に間に合わせました。波乱のスタートでしたが、完璧な戦略によって序盤は首位に立つことができました。次のセーフティカーで、他のチームと同様に戦略を変更し、それもうまくいきました。結果は、状況から考えるとベストを尽くせたと思います。今回のような激しい気持ちの浮き沈みは毎週経験したいものではないですね。」

パトリック・ピレ (911 RSR #911)：「波乱の多いドラマチックなレースでした。セーフティカーがしばしば出勤し、多くの衝突とドライブスルーペナルティーがありました。そして最終ラップでは数台がコーナーを回りきれず先頭が後退しました。少しくレージーなレースでした。」

ディルク・ヴェルナー (911 RSR #911)：「パトリックは、見事な追い越しで順位を上げてくれました。コーションフェーズが幸いして、中盤には 4 位まで浮上しました。しかしドライブスルーペナルティーで表彰台は消えました。夜を徹して 911 RSR を修理してくれたチームの皆さんには申し訳ないことをしました。チームはもっと良い結果に値します。」

ケヴィン・エストル (911 RSR #912)：「難しいレースでした。戦略どおりに走ってトップに立ちましたが、度重なるセーフティカーによって後退しました。1 周目にはリアをかなり激しくヒットされて、その後ダウンフォースが得られませんでした。しかし戦いを続けた結果、思いがけない最終ラップで報われました。」

ローレンス・ヴァンスール (911 RSR #912)：「正直なところ表彰台は期待していなかったのでもううれしいです。ロングビーチについてはチームメイトから色々聞いていましたが、これほど波乱に富んだレースになるとは思いませんでした。」

レース結果

GTLM クラス

1. ギャビン/ミルナー (イギリス/米国)、コルベット、63 周
2. ウェストブルック/ブリスコウ (イギリス/米国)、フォード GT、63

3. エストル/ヴァンスール (フランス/ベルギー)、ポルシェ 911 RSR、63
4. アウバレン/シムズ (米国/イギリス)、BMW M6、63
5. ガルシア/マグヌッセン (スペイン/デンマーク)、コルベット、63
6. ピレ/ヴェルナー (フランス/ドイツ)、ポルシェ 911 RSR、62
7. エドワーズ/トムツェック (米国/ドイツ)、BMW M6、62
8. ハンド/ミュラー (米国/ドイツ)、フォードGT、361
9. フィジケラ/ヴィランダー (イタリア/フィンランド)、フェラーリ 488、-

GTD クラス

1. マクニール/ジャネット (米国/米国)、メルセデス GT3、62 周
2. ブレークモーレン/キーティング (オランダ/米国)、メルセデス GT3、62
3. バルザン/ニールセン (イタリア/デンマーク)、フェラーリ 488、62
4. ベルクマイスター/リンジー (ドイツ/米国)、ポルシェ 911 GT3 R、62
5. ヘンツラー/ヘイレン (ドイツ/ベルギー)、ポルシェ 911 GT3 R、62
12. クリステンセン/モラド (デンマーク/米国)、ポルシェ 911 GT3 R、61
14. ベネット/ブラウン (米国/米国)、ポルシェ 911 GT3 R、61

ポイント順位、GTLM クラス (11 戦中第 3 戦終了時点)

ドライバーズ

1. ミュラー、ハンド、フォード、91 ポイント
2. ガルシア、マグヌッセン、シボレー、89
3. ウェストブルック、ブリスコウ、フォード、82
4. ピレ、ヴェルナー、ポルシェ、82
5. フィジケラ、ヴィランダー、フェラーリ、82
6. ギャビン、ミルナー、シボレー、78
7. エストル、ヴァンスール、ポルシェ、78
8. アウバレン、シムズ、BMW、76
9. ブルデ、フォード、67
10. エドワーズ、トムツェック、BMW、66

マニュファクチャラーズ

1. フォード 99 ポイント
2. シボレー 98
3. ポルシェ 88
4. フェラーリ 86
5. BMW 82

チーム

1. #66 フォード・チップ・ガナッシ・レーシング、91 ポイント
2. #3 コルベット・レーシング、89
3. #67 フォード・チップ・ガナッシ・レーシング、82
4. #911 ポルシェ GT チーム、82
5. #62 Risi コンペティツィオーネ、82
6. #4 コルベット・レーシング、78
7. #912 ポルシェ GT チーム、78

8. #25 BMW チーム RLL、66
9. #24 BMW チーム RLL、42
10. #68 フォード・チップ・ガナッシ・レーシング、50

＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>